

2021年4月1日~2024年3月31日の間に  
札幌医科大学附属病院において検体検査（採血検査）を  
受けられた方へ

「札幌医科大学附属病院におけるパニック値報告についての検討」  
ご協力をお願い

研究機関名 札幌医科大学附属病院

研究機関長 病院長 土橋 和文

研究責任者 札幌医科大学 感染制御・臨床検査医学講座 教授 高橋 聡

## 1. 研究の概要

### 1) 研究の目的

札幌医科大学附属病院で行われている極端な異常値（パニック値）の報告体制について、現状の把握と今後の課題を明らかにすることがこの研究の目的です。

### 2) 研究の意義・医学上の貢献

当院の「パニック値」設定や報告体制について問題点を検討し、必要な変更を行うことにより、より安心して安全な医療の提供に寄与する可能性があります。それら改善点は他施設にも共通する部分があると考えられ、他施設でのパニック値報告体制の構築にも貢献できる可能性があります。

## 2. 研究の方法

### 1) 研究対象者

2021年4月1日～2024年3月31日の間に、札幌医科大学附属病院において検体検査（採血検査）を受けられた方が研究対象者です。

### 2) 研究期間

病院長承認後～2025年3月31日

### 3) 予定症例数

2024年3月31日時点で、91,000人を予定しています。

### 4) 研究方法

2021年4月1日～2024年3月31日の間に、札幌医科大学附属病院において検体検査（採血検査）を受けられた方の診療情報をもとに、項目別パニック値報告率（報告数/全検査数）およびその後の経過（再受診、入院、等）について調べます。

### 5) 使用する情報

この研究に使用するのは、当院のカルテに記載されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます。分析する際には氏名、生年月日などのあなたを特定できる情報は削除して使  
用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ・ 年齢、性別、身長、体重、既往歴
- ・ 診察所見、血液、尿、画像などの検査データ
- ・ 治療内容、処方、経過など

#### 6) 情報の保存, 二次利用

この研究に使用した情報は研究終了後, 終了報告書を提出した日から 5 年間, 札幌医科大学感染症制御・臨床検査医学講座内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で管理・制御されたコンピューターに保存します。その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。本研究で得た情報を他の研究に用いる可能性はありません。

#### 7) 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

札幌医科大学附属病院 病院長 土橋和文

#### 8) 研究結果の公表

この研究は氏名, 生年月日などのあなたを特定できるデータをわからない形にして, 学会や論文で発表しますのでご了解ください。

#### 9) 研究に関する問い合わせ等

この研究にご質問等がありましたら, 下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また, あなたの情報が研究に使用されることについて, あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究に使用しませんので, 2024 年 6 月 30 日までの間に下記の連絡先までお申し出ください。お申し出をいただいた時点で, 研究に用いないように手続きをして, 研究に用いられることはありません。この場合も, その後の診療など病院サービスにおいてあなたに不利益が生じることはありません。

ご連絡頂いた時点が上記お問い合わせ期間を過ぎていて, あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や, 個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などに公表されている場合は, 解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができないので, その点はご了承下さい。

<問い合わせ・連絡先>

〒060-8543 北海道札幌市中央区南1条西16丁目

札幌医科大学 感染制御・臨床検査医学講座

氏名：高橋 聡

電話：011-611-2111 内線 36390（平日：8時30分～17時30分）

札幌医科大学 感染制御・臨床検査医学講座 教室

011-611-2111 内線 36360（平日時間外，休日）

札幌医科大学附属病院 検査部

ファックス：011-622-7502